

北朝鮮に関する国連安全保障理事会決議の履行のための
多国間制裁監視チーム(MSMT)の設立に関する共同声明(仮訳)

我々、多国間制裁監視チーム(MSMT)参加国は、国際の平和及び安全を堅持し、並びにグローバルな不拡散体制を保護し、及び国連安全保障理事会(安保理)決議に違反する北朝鮮の大量破壊兵器・弾道ミサイル計画から生じる脅威に対処するというコミットメントにおいて一致している。

本年、拒否権により安保理北朝鮮制裁委員会(1718委員会)専門家パネルが終了したことを踏まえ、我々は、関連する安保理決議に定められた制裁措置の違反及び回避を監視し報告するための多国間メカニズムとしてMSMTを設立する意図をここに表明する。この新たなメカニズムの目標は、制裁違反及び制裁回避の試みに対する厳格な調査に基づく情報を公表することで、対北朝鮮国連制裁の完全な履行を支援することである。

我々は、北朝鮮に関する安保理決議を完全に履行するという共通の決意を強調し、対話への道は依然として開かれていることを再確認し、また、北朝鮮からの脅威が継続する中、全ての国に対し、国際の平和及び安全を維持するためのグローバルな取組に参加するよう求める。